

立科町ってどんな町？④

長野大学企業情報学部教授 前川道博先生

実施日：令和3年11月9日（火）



前川先生の講座の第4回目は、フィールドワークに出かけるグループと、次回の校外学習に向けて学校で調べ学習をするグループの2つに分かれて授業を行った。フィールドワークに出かけた3つのグループは、探求の内容に応じて、ふるさと交流館・津金寺・道の駅などに赴いた。自分たちが抱いた疑問や興味について職員の方にお話を伺ったり、記録を写真に残したりして、発表の材料を集めることができた。学校で調べ学習をした5つのグループは、次回校外学習に出かけるための準備に取り組んだ。地域おこし協力隊の芳賀さんから、「事前準備がとても大切。できるだけ多くのことを調べて知識を蓄えていくこと。」とアドバイスをいただいたので、タブレットを用いて行き先について調べながら、どこに行き、誰にどんなことを聞くのかグループ内で話し合った。次回は今回の学習を生かし、探究内容がより具体的になるよう進めていきたい。

【生徒の授業日誌より】

・色の付いているマンホールは町中にはなかったが、色はなくてもしっかり絵柄がついていてすごかった。絵柄のないマンホールもいくつかあった。

・ジビエは食べようと思えば食べられる環境になっている。ネットなどで調べたら、たくさんジビエのことが出てきてびっくりした。来週は実際に行って話を聞くとと思うので、頑張りたいと思います。

・立科の道の駅に初めて行きました。周辺には花や見たことのないものが咲いていて、とても新鮮でした。天気はあまりよくなかったけれど、いい写真が撮れてよかったです。